

## 指標の達成状況

指 標	ビジョン策定時点		目 標		28年度	29年度
	年度	数値	年度	数値		
1. 個に応じたきめ細かな教育を充実させ、一人一人の個性や可能性を伸ばします						
(1) 学力・学習状況充実プランの改善の指針を踏まえて、学力向上に向けた教育活動を進めている小・中学校の割合	27	—	32	100%	100%	100%
(2) 授業改善に関する指標						
ア 「授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	27	小:83.6% 中:74.4%	毎年度	前回調査 上回る	小:85.9% 中:80.0%	小:86.6% 中:83.1%
イ 「学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	27	小:82.9% 中:75.5%			小:81.0% 中:74.6%	小:81.9% 中:78.8%
ウ 「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	27	小:68.7% 中:52.3%			小:71.7% 中:55.6%	小:70.9% 中:57.4%
(3) 進学や就職等進路が決まらないまま卒業する中学生の人数・割合	26	767人 1.04%	毎年度	前年度 下回る	705人 1.04%	614人 0.85%
(4) 公立中学校から高等学校等への支援情報の引継率	27	60.3%	毎年度	前年度 上回る	41.4%	42.0%
(5) 肢体不自由特別支援学校におけるスクールバスの乗車時間	27	60分以上 の生徒数 161人	30	最大60分程 度	60分以上の 生徒数 151人	60分以上の 生徒数 145人
(6) 特別支援学校高等部卒業生の一般就労の就職率	26	36.7%	32	50%	36.9%	38.2%
(7) 外国人のプレスクール実施市町村数	26	15市町村	32	増加	15市町村	16市町村
(8) 地域未来塾の実施市町村数	27	2市町村	毎年度	増加	10市町村	15市町村
2. 人としての在り方・生き方を考える教育を充実させ、道徳性・社会性を育みます						
(1) 道徳性・社会性、魅力ある学校に関する指標						
ア 「学校のきまりを守っていますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	27	小:91.9% 中:95.3%	毎年度	前回調査 上回る	小:92.6% 中:95.4%	小:92.6% 中:95.2%
イ 「自分にはよいところがあると思いますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	27	小:75.8% 中:68.6%			小:76.3% 中:69.8%	小:77.9% 中:70.7%
ウ 「学校に行くのは楽しいと思いますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	27	小:87.1% 中:81.7%			小:86.7% 中:81.2%	小:86.3% 中:80.9%
(2) 「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	27	小:95.8% 中:93.0%	毎年度	前回調査 上回る	小:96.2% 中:92.7%	小:96.1% 中:92.8%
(3) 愛知県内の学校(国公立小・中・高・特別支援学校)におけるいじめの解消率	26	82.5%	32	100%	83.6%	91.3%
(4) 公立小・中・高等学校におけるスクールソーシャルワーカー(SSW)及びスクールカウンセラー(SC)の配置人数	25	SSW:20人 SC:523人	毎年度	増加	SSW:36人 SC:556人	SSW:47人 SC:542人

## 指標の達成状況

指 標	ビジョン策定時点		目 標		28年度	29年度
	年度	数値	年度	数値		
3. 健やかな体と心を育む教育を充実させ、たくましく生きる力を育みます						
(1)「親の学び」学習プログラム活用講座参加人数	26	2,317人	毎年度	2,000人以上	2,215人	2,167人
(2)放課後児童クラブ児童の放課後子ども教室等教育プログラムへの参加が可能な小学校区の割合	26	37.1%	32	100%	39.8%	44.1%
(3)幼稚園等と連携・接続している小学校の割合	26	57%	32	75%	56%	非調査年度
(4)学校給食における年間に使用した県産食品の種類	26	54種類	32	60種類以上	27年度 57種類	28年度 57種類
(5)薬物乱用防止教室を実施した公立小・中学校の割合	26	小:65.5% 中:88.4%	毎年度	毎年度上回る	小:75.2% 中:91.9%	小:77.3% 中:89.9%
(6)県内小学校における体力向上運動プログラムの活用状況	27	57.6%	32	80%以上	99.4%	99.7%
4. 未来への学びを充実させ、あいちを担う人材を育成します						
(1)県立全日制高等学校におけるインターンシップ等に参加した生徒数	26	11,286人	32	18,000人	17,323人	18,243人
(2)キャリア教育の視点で体験活動を実施している小学校の割合	27	66.6%	32	100%	76.4%	76.3%
(3)「外国語が話せるようになって自分で外国に行ってみたいですか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	24	小:72.7% 中:59.2% 高:62.4%	毎年度	前回調査上回る	該当なし	31年度 実施予定
(4)高校第3学年において、英検準2級以上を取得している生徒及び英検準2級以上相当の英語力を有すると思われる生徒の割合	27	30.0%	32	50%以上	30.4%	34.7%
(5)生涯学習情報システムアクセス数	26	187,606件	毎年度	前年度上回る	102,499件	111,801件
(6)2020年東京オリンピック競技大会への愛知県ゆかりの選手の輩出数	24	ロンドン大会 20人	32	80人以上	リオデジャネイロ大会 37人	強化中
(7)2020年東京パラリンピック競技大会への愛知県ゆかりの選手の輩出数	24	ロンドン大会 8人	32	15人以上	リオデジャネイロ大会 7人	強化中
5. 学びがいのある魅力的な教育環境づくりを進めます						
(1)授業中にICTを活用して指導できる教員の割合	26	64.9%	32	80%	60.1%	67.0%
(2)愛知県総合教育センターにおける研修・講座等に学生が参観する取組に参加する大学数	27	3校	32	8校	4校	6校
(3)三河山間地域における中高連携を通じた交流事業数	25	3件	32	6件	3件	3件
(4)学校支援ボランティアの実施校の割合	25	小:96% 中:76%	32	各100%	小:98.4% 中:88.0%	非調査年度
(5)教員の多忙化解消に向けた取組を学校経営案に位置付けている県立学校の割合	27	—	32	100%	10.8%	100.0%
(6)市町村教育委員会において、教員の多忙化解消に向けた方針を策定し、取組を進めている市町村数	27	—	32	全市町村	3市町村	13市町村